#### 第5 流域下水道事業について

## 1 事 業 の 概 況

令和6年度の処理水量は、桂川右岸流域では下期が2,484万884立方メートル、年間が5,395万4,883立方メートルで、前年度に比べてそれぞれ1.7%と0.8%の減少となっております。木津川流域では下期が2,172万4,976立方メートル、年間が4,493万9,318立方メートルで、それぞれ2.2%と0.5%の減少となっております。宮津湾流域では下期が158万9,486立方メートル、年間が318万1,451立方メートルで、それぞれ1.1%と0.5%の増加となっております。木津川上流流域では下期が436万3,865立方メートル、年間が884万8,835立方メートルで、それぞれ1.9%と0.4%の減少となっております。

処理水量の合計は、下期が5,251万9,211立方メートル、年間が1億1,092万4,487立方メートルで、それぞれ1.8%と0.6%の減少となっております。

なお、処理水量の流域別は、第16表のとおりです。

(単位: m³)

項	目	下	期	年	間	年間対前年比(%)
桂川右岸流 洛西浄化セン	域下水道ター		24, 840, 884		53, 954, 883	99. 2
木 津 川 流 治南浄化セン	域下水道		21, 724, 976		44, 939, 318	99. 5
宮津湾流は宮津湾浄化セ	域下水道		1, 589, 486		3, 181, 451	100. 5
木津川上流沿 木津川上流浄	流域下水道 化センター		4, 363, 865		8, 848, 835	99. 6
合	計		52, 519, 211		110, 924, 487	99. 4

### 2 令和7年度予算の概要

令和7年度の予算は、収益的収支(税込み)においては、収入は管理費負担金79億6,817万円、他会計補助金14億5,301万円、長期前受金戻入52億5,365万円、その他収益6,052万円、合わせ

て147億3,534万円となっております。支出は、給与費 2 億3,623万円、減価償却費65億2,134万円、支払利息 2 億9,204万円、その他費用78億5,040万円、合わせて149億 2 万円となっております。

資本的収支(税込み)においては、収入は企業債22億7,600万円、出資金3億6,627万円、建設費負担金12億1,910万円、国庫補助金34億8,580万円、合わせて73億4,717万円となっております。支出は建設改良費63億435万円、企業債償還金23億1,097万円、合わせて86億1,532万円となっております。

令和7年度予算の実施計画は第17表のとおりであり、収益的収支構成比較は第5図のとおりです。

#### 第 17 表 令和7年度流域下水道事業会計予算実施計画(税込み)

1 収益的収入及び支出 収 入

(単位:千円)

款	項	目	予	定	額	備考	
1 流域下水道事業 収益				14,	735, 341		
	1営業収益			8,	000, 334		
		1管理費負担金		7,	968, 172	維持管理に係る市町負担金	
		2 その他営業収益			32, 162	財産収入及び諸収入	
	2営業外収益			6,	735, 007		
		1 消費税及び地方 1 消費税還付金			28, 254		
		2他会計補助金		1,		一般会計からの補助金	
		3長期前受金戻入		5,	253, 648	固定資産減価償却費のうち補助 金等相当額	力
		4 雑 収 益			100		

支 出 (単位:千円)

款	項	目	予	定額	備考
1 流域下水道事業 費用	1営業費用			14, 900, 015 14, 607, 975	
		1 管 渠 費		1, 674, 131	「職員給与費 35,634   営業費 1,638,497
		2ポンプ場費		252, 662	「職員給与費 7,794   営業費 244,868
		3処理場費		5, 999, 550	「職員給与費 67,174   営業費 5,932,376   「職員給与費 125,632
		4総 係 費		160, 287	下職員給与費   67, 174   営業費   5, 932, 376   職員給与費   125, 632   営業費   34, 655
		5減価償却費		6, 521, 344	
		6資産減耗費		1	
	2営業外費用			292, 040	
		1支 払 利 息		292, 040	企業債利息

#### 2 資本的収入及び支出

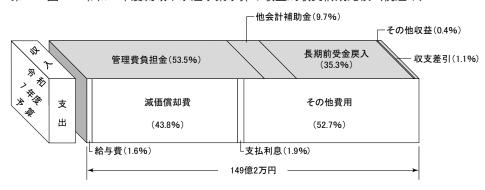
収 入 (単位:千円)

款		項			目		予	定	額	備	考
1資本的収入								7, 3	347, 173		
	1企	業	債					2, 2	276, 000		
				1企	業	債		2, 2	276, 000		
	2 出	資	金					3	366, 273		
				1 出	資	金		3	366, 273	一般会計からの	出資金
	3 負	担	金					1, 2	219, 100		
				1建設	设費 負	担金		1, 2	219, 100	建設改良に係る	市町負担金
	4 補	助	金					3, 4	485, 800		
				1国月	車補」	功 金		3, 4	485, 800		

支 出 (単位:千円)

1資本的支出 8,615,320   1建設改良費 6,304,351   1管路建設費 660,000   2管路改良費 182,000   3ポンプ場建設改良費 536,000	款	項	目	予	定額	備	考
4 処理場建設改良 費 4,546,000	1資本的支出		2管路改良費 3ポンプ場建設改良費 4処理場建設改良 4費 5総 係 費		6, 304, 351 660, 000 182, 000 536, 000 4, 546, 000 380, 351 2, 310, 968	) (職員給与費 事務費	280, 351 100, 000

第 5 図 令和7年度流域下水道事業予算の収益的収支構成比較(税込み)



## 3 令和6年度予算の経理状況

令和6年度予算の経理状況は、収益的収支(税込み)では、収入143億3,881万円、支出142億4,535万円で、予算に対する収入率は100.1%、支出率は96.6%となっております。

また、資本的支出(税込み)では、収入75億7,855万円、支出81億8,087万円で、予算に対する収入率は72.9%、支出率は63.0%となっております。

令和6年度予算の経理状況は、第18表のとおりです。

#### 第 18 表 令和 6 年度流域下水道事業会計予算の経理状況(税込み)

1 収益的収支 収 入

(単位:千円)

区			,-			予		算	額	執 行 額	執行率	比較増減額
			5.	J.	当	初	補	正	計 (A)	(B)	(B)/(A)	(B) — (A)
											%	
流域	下 水	道马	事業 収	又 益	14, 24	18, 908		80, 328	14, 329, 236	14, 338, 814	100. 1	9, 578
営	業		収	益	7, 29	90, 373		95, 722	7, 386, 095	7, 387, 856	100. 0	1, 761
営	業	外	収	益	6, 95	58, 535	_	∆15, 394	6, 943, 141	6, 950, 958	100. 1	7, 817

支 出 (単位:千円)

D.	Л		予	筝	章 額		執行額	執行率	比較増減額
	分	当 初	補	E	流用	計 (A)	(B)	(B)/(A)	(B) $-$ (A)
								%	
流域下水道事業費用	Ħ	14, 872, 634	△119,	438	0	14, 753, 196	14, 245, 345	96. 6	△507, 851
営 業 費 月	Ħ	14, 585, 205	△129,	639	△29, 454	14, 426, 112	13, 918, 285	96. 5	△507, 827
営業外費月	Ħ	287, 429	10,	201	29, 454	327, 084	327, 060	100. 0	$\triangle 24$

# 2 資本的収支収入

(単位:千円)

						予	1	<b>章</b>	額	執行額	執行率	比較増減額
	区		分		当	初	補 正	前年度から の繰越	計 (A)	(B)	(B)/(A)	(B)-(A)
資	本	的	収	入	8, 36	3, 712	△284, 502	2, 309, 620	10, 388, 830	7, 578, 545	% 72. 9	△2, 810, 285
1	È	業		債	3, 16	6, 000	139, 000	618, 000	3, 923, 000	3, 219, 000	82. 1	△704, 000
E	Ц	資		金	48	3, 462	△214, 232	0	269, 230	269, 230	100. 0	0
1	負	担		金	1, 27	6, 750	△51, 056	0	1, 225, 694	1, 225, 694	100. 0	0
神	甫	助		金	3, 43	7, 500	△158, 214	1, 691, 620	4, 970, 906	2, 864, 621	57. 6	△2, 106, 285

支 出 (単位:千円)

	予	筝	<b></b> 額	į	執行額	執行率	比較増減額
区 分	当 初	補 正	前年度から の繰越	計 (A)	(B)	(B)/(A)	(B) — (A)
資 本 的 支 出	9, 663, 286	△8, 425	3, 333, 966	2, 988, 827	8, 180, 868	% 63. 0	△4, 807, 959
建設改良費	6, 362, 984	△8, 425	3, 333, 966	9, 688, 525	4, 880, 566	50. 4	△4, 807, 959
企業債償還金	3, 300, 302	0	0 :	3, 300, 302	3, 300, 302	100. 0	0

# 4 資産及び企業債の現在高

令和6年度末における資産総額は、1,748億5,150万円で、その96.4%が固定資産となっております。

また、企業債の現在高は375億8,576万円となっており、その明細は第19表のとおりです。

第19表 流域下水道事業企業債明細書

(単位:千円)

借	入		 先	発	行	総	額		償		j	眾	追	土煌	红還 残	占
]E	人		儿	光	1 J	形配	領	当	期	償	還 高	累	計	小世	1	同
政 (財 務 :	府 省 財 政	資 融 資	金 資 金)		1	6, 76	9, 300			,	797, 628		12, 363, 750		4, 40	5, 550
地方公	共 団 付	本金 融	. 機 構		1	5, 76	5, 400			(	635, 772		7, 836, 668		7, 92	8, 732
市	中	銀	行		2	8, 20	0, 000			1,	866, 902	;	2, 948, 522		25, 25	1, 478
	計				6	0, 73	4, 700			3, 3	300, 302		23, 148, 940		37, 58	5, 760